



2021年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社トスネット

上場取引所 東

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 管理統轄本部取締役統轄本部長 (氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	2,653	8.2	253	3.3	299	6.3	195	13.5
2020年9月期第1四半期	2,890	4.0	262	0.8	282	1.4	172	7.1

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 189百万円 (1.2%) 2020年9月期第1四半期 192百万円 (60.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	41.29	
2020年9月期第1四半期	36.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	8,891	5,955	67.0
2020年9月期	8,666	5,836	67.3

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 5,955百万円 2020年9月期 5,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		15.00	15.00
2021年9月期					
2021年9月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,950	7.7	150	54.3	180	50.9	100	53.0	21.14
通期	9,950	0.0	460	6.5	520	12.9	280	12.9	59.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期1Q	4,732,600 株	2020年9月期	4,732,600 株
期末自己株式数	2021年9月期1Q	2,503 株	2020年9月期	2,503 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期1Q	4,730,097 株	2020年9月期1Q	4,730,097 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日から2020年12月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。

当警備業界におきましても、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント、コンサート等が軒並み延期、中止となり、先行きも不透明な状況であることから、厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備、施設警備及び列車見張り警備の受注拡大、商材等の販売の強化により、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,653百万円(前年同四半期比8.1%減)、営業利益は253百万円(前年同四半期比3.2%減)、経常利益は299百万円(前年同四半期比6.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は195百万円(前年同四半期比13.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は2,399百万円(前年同四半期比4.1%減)、セグメント利益は194百万円(前年同四半期比57.2%増)となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント、コンサート等が軒並み延期、中止となる中、駐車場警備等へ積極的な営業展開をした結果、当部門の売上高は1,665百万円(前年同四半期比1.5%減)となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置付け、首都圏を中心に積極的な営業展開をしてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響により、当部門の売上高は607百万円(前年同四半期比12.9%減)となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置付けており、当部門の売上高は106百万円(前年同四半期比6.4%減)となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び労働者派遣業務等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は37百万円(前年同四半期比7.8%減)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期比91.9%減)となりました。

(メールサービス事業)

メールサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響により、カタログ発送の延期、中止のため、売上高は132百万円(前年同四半期比13.0%減)、セグメント利益は3百万円(前年同四半期は2百万円の損失)となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサート関連の仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。今回の新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響により、イベント、コンサート等の延期、中止のため、電源供給事業の売上高は83百万円(前年同四半期比56.9%減)、セグメント損失は56百万円(前年同四半期は25百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ224百万円増加し、8,891百万円となりました。この主な要因は、のれんが24百万円減少したものの、現金及び預金が161百万円増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ105百万円増加し、2,936百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金が37百万円減少したものの、流動負債その他が140百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ118百万円増加し、5,955百万円となりました。この主な要因は、株主に対して70百万円の配当金の支払いがありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益として195百万円計上したことにより利益剰余金が124百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は66.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想につきましては、2020年11月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,112,926	4,273,929
受取手形及び売掛金	103,438	140,832
警備未収入金	1,065,678	1,059,414
仕掛品	120	357
原材料及び貯蔵品	86,236	69,642
その他	231,602	307,870
貸倒引当金	△2,897	△2,916
流動資産合計	5,597,104	5,849,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	369,768	364,169
土地	1,322,189	1,322,189
その他	333,817	348,070
有形固定資産合計	2,025,775	2,034,428
無形固定資産		
のれん	253,738	229,104
その他	26,746	26,533
無形固定資産合計	280,485	255,638
投資その他の資産		
投資有価証券	339,418	328,816
投資建物(純額)	3,478	3,325
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,603	3,703
繰延税金資産	127,724	113,284
その他	219,893	234,124
貸倒引当金	△4,077	△4,069
投資その他の資産合計	762,125	751,270
固定資産合計	3,068,386	3,041,338
繰延資産		
開業費	966	885
繰延資産合計	966	885
資産合計	8,666,457	8,891,354

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	145,712	145,712
未払法人税等	123,571	109,799
未払消費税等	234,808	210,997
未払費用	602,446	655,387
賞与引当金	77,310	40,260
その他	248,961	389,944
流動負債合計	1,932,809	2,052,101
固定負債		
長期借入金	438,008	401,580
退職給付に係る負債	315,831	319,800
繰延税金負債	685	—
その他	142,785	162,538
固定負債合計	897,311	883,919
負債合計	2,830,120	2,936,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	782,930	782,930
資本剰余金	766,550	766,550
利益剰余金	4,252,215	4,376,559
自己株式	△773	△773
株主資本合計	5,800,922	5,925,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,568	56,492
退職給付に係る調整累計額	△29,154	△26,423
その他の包括利益累計額合計	35,413	30,068
純資産合計	5,836,336	5,955,334
負債純資産合計	8,666,457	8,891,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
売上高	2,890,469	2,653,470
売上原価	1,858,140	1,711,334
売上総利益	1,032,329	942,135
販売費及び一般管理費	770,292	688,714
営業利益	262,036	253,421
営業外収益		
助成金収入	7,593	32,135
受取賃貸料	7,189	6,586
その他	8,221	11,173
営業外収益合計	23,004	49,895
営業外費用		
支払利息	1,962	1,766
その他	1,023	1,607
営業外費用合計	2,985	3,374
経常利益	282,055	299,942
特別利益		
固定資産売却益	—	92
受取保険金	—	22,359
特別利益合計	—	22,452
税金等調整前四半期純利益	282,055	322,394
法人税、住民税及び事業税	86,396	111,860
法人税等調整額	23,581	15,239
法人税等合計	109,977	127,100
四半期純利益	172,077	195,294
親会社株主に帰属する四半期純利益	172,077	195,294

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	172,077	195,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,216	△8,076
退職給付に係る調整額	1,905	2,731
その他の包括利益合計	20,122	△5,345
四半期包括利益	192,199	189,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192,199	189,949

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,503,223	40,726	152,907	193,612	2,890,469
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,717	4,064	—	558	42,339
計	2,540,940	44,790	152,907	194,170	2,932,808
セグメント利益又は損失(△)	123,595	1,458	△2,000	25,655	148,709

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	148,709
セグメント間取引消去	113,326
四半期連結損益計算書の営業利益	262,036

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,399,641	37,537	132,923	83,368	2,653,470
セグメント間の内部売上高又は振替高	48,401	5,506	—	558	54,465
計	2,448,043	43,043	132,923	83,926	2,707,936
セグメント利益又は損失(△)	194,344	117	3,303	△56,484	141,280

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	141,280
セグメント間取引消去	112,141
四半期連結損益計算書の営業利益	253,421

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期や回復度合等が変動した場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。